

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	東日本大震災復旧・復興に係る独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園施設整備に必要な経費		担当部局庁	社会・援護局障害保健福祉部		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	企画課施設管理室		黒沢正俊	
会計区分	一般会計及び東日本大震災復興特別会計		施策名	Ⅶ-1-1 障害者の地域における生活を支援するため、障害者の生活の場、働く場や地域における支援体制を整備すること			
根拠法令(具体的な条項も記載)	独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園法第5条第2項		関係する計画、通知等	第2期中期目標・計画			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園が行う施設・設備の整備又は改修のために必要な経費に対して補助を行い、業務の円滑な実施に資することを目的とする。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園が運営する重度の知的障害者に対する自立のための先導的かつ総合的な支援を提供する総合施設に対して、老朽等に対する改修や支援の質の向上を図るための改築整備・防災対策等を実施するための費用を補助している。 補助率 10/10						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算			62		
		繰越し等				62	
		計			62	623	
	執行額			0			
	執行率(%)			0.0%			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	本事業は、施設内での入所者等の安全確保などを目的とした施設整備であり、特定の効果や実績を数値で定量的に示すことは困難である。		成果実績	—	—	—	—
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	整備事業数		活動実績(当初見込み)	0	0	1	1
単位当たりコスト	—		算出根拠	施設整備に係るコストは、整備内容によって異なるため、単位当たりのコストの算出は困難である。			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	法面復旧工事等	561	0	平成25年度要求なし			
	計	561	0				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	国立重度知的障害者総合施設のぞみの園で、災害時における入所者の安全性の確保や設備の老朽化などにより、生活に支障をきたさないように整備するため国が法人に対して事業費の補助を行っており、優先度が高い事業である。なお、補助先の性格から国が実施すべき事業であると考えている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	資金については、補助目的に合致したものに対して、国が、資金交付先である国立重度知的障害者総合施設のぞみの園に対して交付し、その後法人において、一般競争入札などを行い、真に必要な費用を支出している。
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	活動見込は、資金交付の際に把握し、活動実績は事業実績報告により確認しており、見合ったものとなっている。
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	国立重度知的障害者総合施設のぞみの園に入所している、重度の知的障害者に対する生活介護、就労移行支援などに活用されている。
点検結果	活動実績については、毎事業年度ごとに当該法人が作成する決算関係書類や事業実績等で把握しており、また、独立行政法人通則法に基づく、評価の仕組みの中で事業実績等の適切性に関する点検を受けている。		
予算監視・効率化チームの所見			
			—
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
			—
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	—

執行実績なし

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)